

第7章 地域別構想

(1) 地域とまちづくり

①地域別構想の役割

地域別構想は、地域の特性を踏まえ、町民の身近な視点からまちづくりを進める指針としての役割を担います。このためには、町民自らが関わり、行政と将来像の共有化を図ることが重要です。

全体構想に掲げた「目指すべき都市の姿」の実現のために、土地利用、道路・交通体系及び環境整備などの方針を地域の実情に即してより詳しく示すものです。

②地域区分の設定

地域別構想は、その役割を考え、地理的条件や地域コミュニティのまとまりなどの社会的条件などから地域区分すべきであり、具体的には、以下の要素を勘案して地域区分を設定します。

【地理的、物理的な要素】

- ・地形等の自然的条件、土地利用の状況、幹線道路などによる区分

【社会的な要素】

- ・日常生活上の交流の範囲及び日常買物圏など生活面でのつながりによる区分

以上に基づき、地域別構想の策定にあたって、地域の地理的な隔たりや日常生活での行動範囲、地域の抱える課題を考慮し、大きく幕別地域と札内地域の2地域を設定しました。

(2) 幕別地域

①地域の概況

幕別地域は、ＪＲ幕別駅周辺の商業地を囲むように住宅地が配置されており、町役場や商工会といった公的施設のほか、文教施設や保健福祉施設が機能的に配置されています。その周辺には明野ヶ丘公園や幕別運動公園といったスポーツ・レクリエーション施設のほか、豊かな自然に恵まれた農村地帯が広がり、歴史と文化、自然が一体となった市街地を形成しており、古くから本町の中心的役割を担ってきました。

直近 10 年間で見ると人口の減少傾向が継続しており、令和 2 年では 3,785 人となっています。

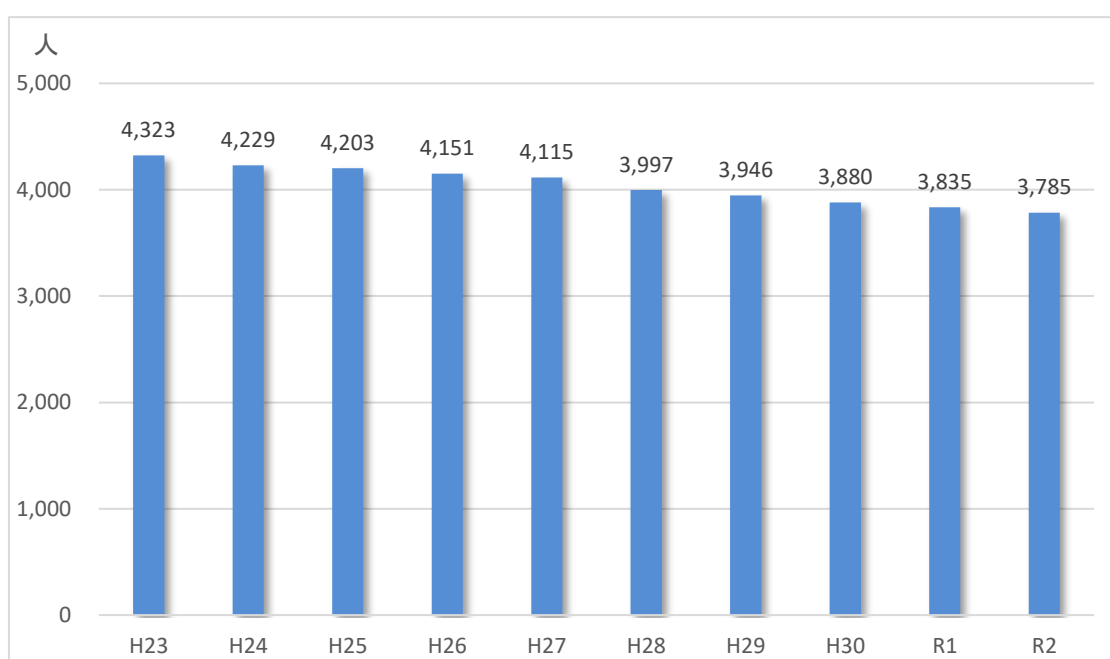


図 人口の推移（幕別地域）

資料：住民基本台帳（各年 3 月末人口）



幕別地域航空写真（平成 28 年撮影）

②地域の課題

人口減少や少子高齢化の進行に伴い、市街地の低密度化が進むことで、都市機能の低下や地域コミュニティの活力の低下が懸念されています。

このため、地域コミュニティを維持していくためにも子どもやお年寄り、障がい者など全ての人が安全で安心して暮らせる、活気のあるまちづくりが必要となっています。

表 高齢化率（幕別地域）

H22	H27	増減
33.07%	39.94%	6.87%増

資料：国勢調査（65 歳以上の人口比率）

- ・高齢化がより一層進行することが予想されることから、利便性の高い公共交通やユニバーサルデザインに配慮した歩行者空間整備が求められています。
- ・商業施設の減少による商業地の活力低下や買物弱者が発生していることから、日常の買物など生活利便性の向上が求められています。
- ・市街地周辺にある優良農地は、幕別町の基幹産業である農業の振興を促すことから、適切な維持・保全に努める必要があります。
- ・市街地を横断する国道については、交通渋滞緩和や安全性確保のための道路整備が求められています。
- ・進行する人口減少に対し、下水道施設等の公共施設について、効率的な整備・運営が求められています。

③目指すべき地域の姿

幕別地域の地域づくりの目標を、これまで地域の中で形づくられてきた個性を活かすとともに、地域の課題を踏まえて次のように設定します。

人・自然・農 いのちを育む 幕別地域

●思いやりあふれる地域づくり

幕別地域は、町の中心地として古くから幕別町の暮らしを支え、地域コミュニティなどが育まれてきました。このため「人と人とのつながり」を守り、「思いやり」あふれる地域づくりを目指します。

子どもからお年寄りまですべてのひとに対して思いやりのある施設整備を進め、安全・安心で快適な都市空間の形成を目指します。

●農業の魅力を活かした地域づくり

幕別地域の市街地周辺を取り囲む農地は、美しい農村景観を創出し、人々に命の息吹を感じさせます。各地で新鮮な地場農産物の直売が行われており、町民に自然の恵みを与えています。

農村景観を守り、都市生活と農業との交流を進め、町民が身近に農を感じ、いのちを育む喜びあふれる地域づくりを目指します。

●豊かな自然を活かした地域づくり

新田の森や明野ヶ丘公園、十勝エコロジーパークなど市街地内外の緑、豊かな森林や実り豊かな農地、澄んだ流れの猿別川はひとびとに安らぎを与えてきました。

これらの緑と水を守り、市街地と連続した自然環境豊かな地域づくりを目指します。



幕別市街地を望む

④地域づくりの方針

【土地利用の方針】

1戸建てのゆとりある住宅地を中心に形成しますが、JR幕別駅周辺の商業地や公共施設を中心とした地区では、中密度な土地利用を図ります。

また、商業地の活力向上を図るために、商工会と連携して空き店舗などを活用しながら、賑わいある商店街づくりを進め、日常の買物など生活利便性の向上を図ります。

このほか、既成市街地に顕在する空き地・空き家について、利活用に向けた検討を進め、快適で安全・安心な住環境の維持に努めます。

市街地周辺に広がる農地は、都市生活と農業の交流の場として位置づけ、グリーンツーリズムや環境教育などの推進により観光及び情操教育の場となるよう誘導します。

【交通体系の整備方針】

主要幹線道路である中央通及び止若通（国道38号）は、市街地内交通の緩和と交通安全性向上のために重要な位置づけにあることから、整備の促進に努めます。

自動車交通の利便性向上を図ることに加え、引き続きユニバーサルデザインに配慮した道路環境整備に努め、公共交通の維持や利便性の向上を図ります。

地域公共交通については、コミュニティバスをより利用しやすくなるような路線見直しや、公共施設を活用したバス待ち空間の確保などについて、地域公共交通計画の策定を通して検討していきます。



住宅地と役場庁舎などを結ぶコミュニティバス

【公園・緑地の整備方針】

スポーツ・レクリエーション拠点となっている幕別運動公園については、本町発祥のスポーツであるパークゴルフなど、町民の健康増進や各種イベント等の場として、特色ある公園の形成を図るとともに、災害時の防災拠点にもなっていることから、その機能の維持に努めます。

また、広域公園である十勝エコロジーパークや総合公園の明野ヶ丘公園については、観光スポットやレクリエーション拠点として機能の維持と自然環境の保全に努めるとともに、観光資源の情報発信に努めます。

明野ヶ丘公園の再整備については、町民ワークショップ※⁴⁸などにより今後の在り方について検討を進めます。

街路樹については、平和通や千代田通のイチョウ並木等、既存樹木の適切な維持管理に努めます。

豊かな緑を有し、北海道自然環境保全条例に基づき、環境緑地保護地区に指定されている新田の森については、町民の憩いの森であり市街地の核となる緑と位置づけ、その維持・保全に努めます。

【自然環境の整備方針】

市街地周辺の自然環境は、市街地や農地との調和を図りながら保全します。また、猿別川については、様々な生態系が形成されていることから、関係機関と連携を図りながら優れた水辺環境の保全に努めるとともに、適切な維持管理体制の確保と都市防災機能の維持に努めます。

【下水道の整備方針】

幕別地域の下水道は、処理場を有する単独公共下水道として供用していますが、老朽化が進んでおり今後の施設改修に多額の費用を要することから、札内公共下水道との処理区の統合を進めます。

【地域防災の整備方針】

市街地に隣接して流れる猿別川については、河川管理者との連携を図りながら都市防災機能の維持に努めます。また、旧途別川については、相川地域の浸水被害の軽減のため河川改修事業の促進に努めます。

市街地の浸水被害を防止するため、雨水管渠の点検、補修等適切な維持管理を行い、都市防災機能の維持に努めます。

⁴⁸ ワークショップ

あるテーマを決め、参加者が自由な討論を行いながら方向性を見いだしていくこと。町民参加のひとつの手法として、近年多く用いられるようになっていきます。会議は、5～6人単位でいくつかのテーブルをつくり、参加者全員が発言できるよう、進行が工夫されているものです。

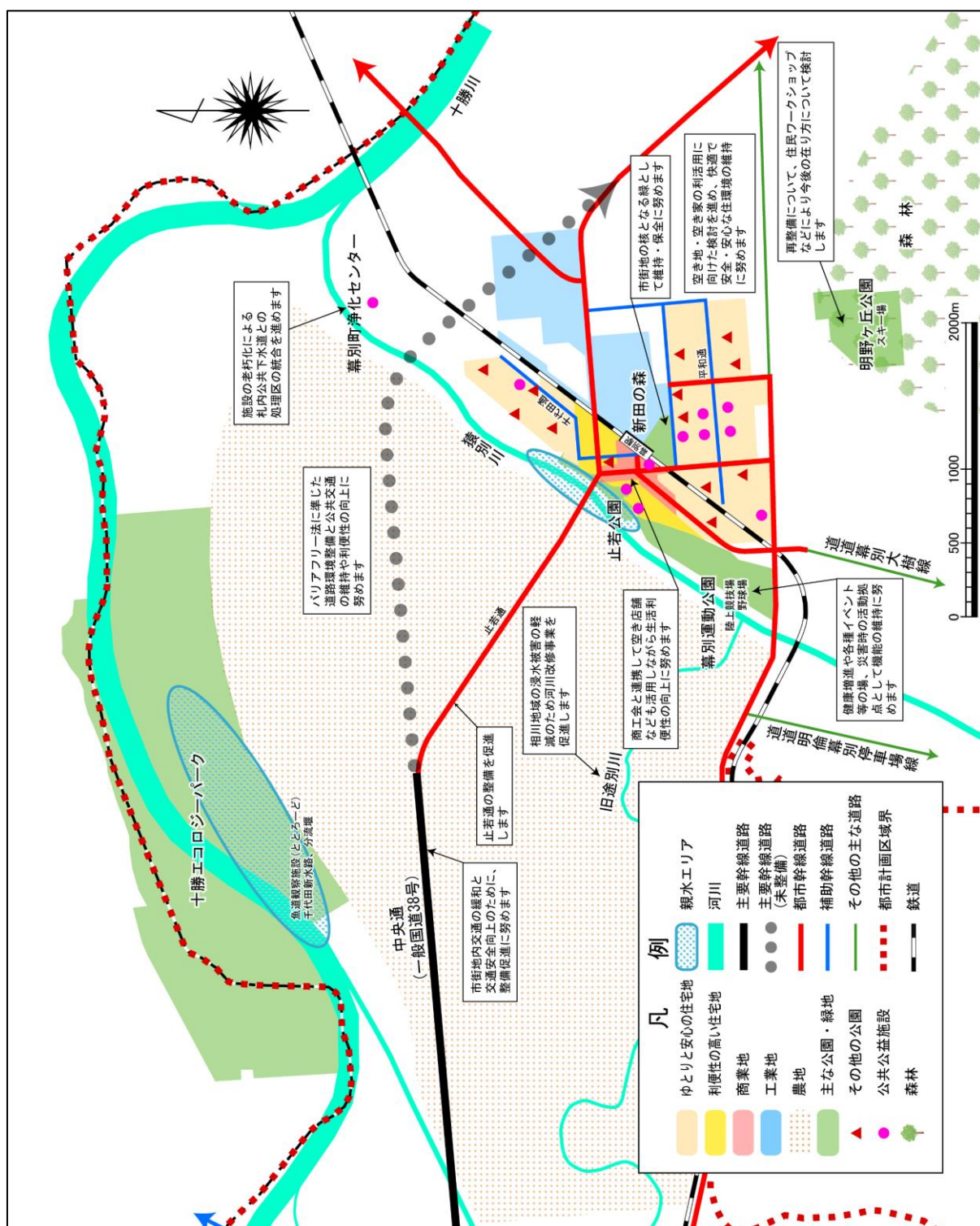


図 幕別地域 整備方針図（人・自然・農 ーいのちを一育む 幕別地域ー）

(3) 札内地域

①地域の概況

札内地域は、札内川を挟み帯広市と隣接し、J R、国道 38 号及び道道幕別帯広芽室線で接続している利便性の高さから人口が増加し発展してきました。

J R 札内駅前と国道 38 号沿いに商業施設が配置され、地域の南西部には工業団地リバーサイド幕別、東部の町道幕別札内線沿いには札内東工業団地が造成されています。

また、商業施設の周辺には、落ち着いたある住宅地が形成され、役場支所、スポーツセンター、コミュニティセンターや病院が集積されているほか、緑あふれる公園が適正に配置された利便性が高い地域と言えます。

本地域では、これまで積極的に住宅地の造成が行われてきたことから人口が増加傾向で推移していたものの、平成 27 年をピークに、近年では僅かに減少傾向を示しており、令和 2 年では 18,201 人となっています。

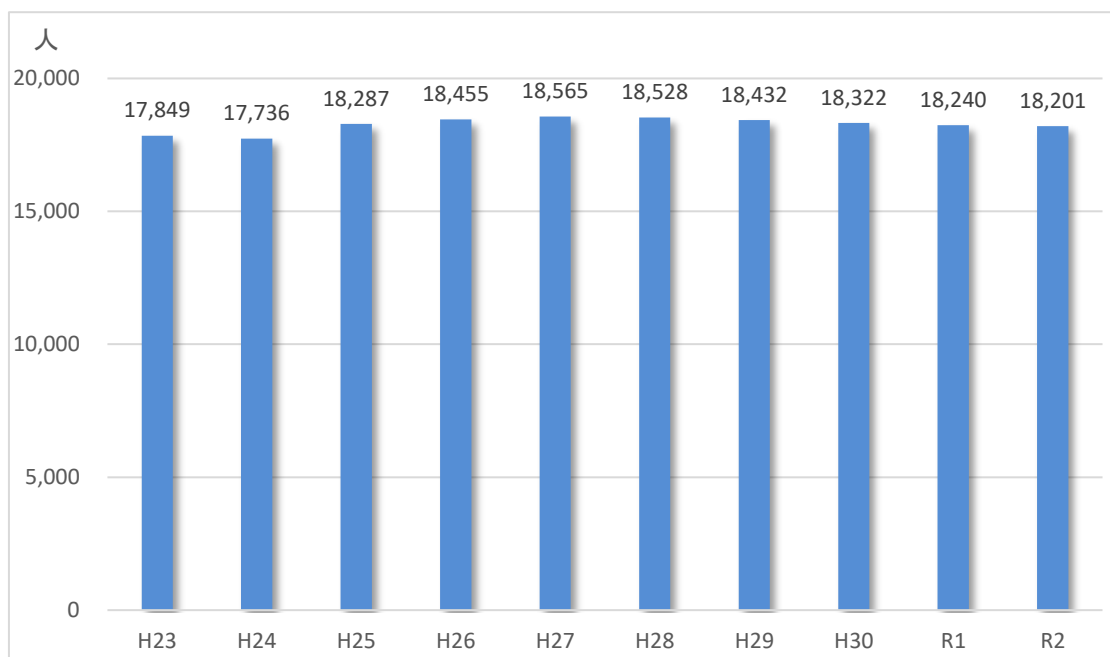


図 人口の推移（札内地域）

資料：住民基本台帳（各年 3 月末人口）



札内地域航空写真（平成 28 年撮影）

②地域の課題

これまでは、帯広市に隣接する地理的利便性から人口は増加してきましたが、近年では減少傾向にあり、今後においても人口減少及び少子高齢化が進行していくものと予測されるため、いかに人口減少を抑制し、高齢者をはじめ誰にも住みよい都市づくりを進めるかが課題となります。

また、近年においては台風や地震などの自然災害の激甚化などにより、防災意識が高まり、安全・安心な都市づくりが求められています。

- ・子どもや高齢者にも安全な交通体系の実現のため、歩道や公共施設等の改修、公共交通の利便性向上が求められています。
- ・空き地・空き家の利活用に向けた検討や商業地周辺の活性化が求められています。
- ・自然災害等に対する都市の防災機能の向上が求められています。
- ・円滑な交通を確保するため、広域交通のさらなる整備が求められています。
- ・住みよいまちづくりのため、既存の自然環境に配慮した調和のある都市づくりが求められています。

③目指すべき地域の姿

札内地域の地域づくりの目標を、地域がおかれている環境や課題などを踏まえて次のように設定します。

調和のとれたみんなが住みよいまち 札内地域

●みんなにやさしい地域づくり

札内地域は帯広市のベッドタウンとして市街地を拡大し、人口が増加してきましたが、平成26年度以降は人口減少に転じており、高齢化が進行すると予測されます。このため、高齢者をはじめ、全ての町民に安全で機能的な道路等の公共施設の整備を進め、みんなにやさしい地域づくりを目指します。

●安全・安心な地域づくり

札内地域は、西は札内川、南は途別川、北は十勝川、メン川が流れ、地域に潤いを与えてくれる一方で、市街地の多くが浸水想定区域となっています。また、台風や地震などの自然災害の激甚化により、防災・減災の重要性が高まっていることから、誰もが安全・安心に暮らせる地域づくりを目指します。

●既存ストックを活かした地域づくり

札内地域は、帯広市と音更町に隣接する利便性の高い地域であり、市街地の周辺には河川や農地に囲まれた自然豊かな地域でもあります。そのため、地理的利便性や既存ストックを十分に活用し、活気にあふれた魅力ある地域づくりを目指します。



北栄西通

④地域づくりの方針

【土地利用の方針】

J R 札内駅周辺及び中央通（国道 38 号）等の主要幹線道路の沿道は、利便性の高さで良好な住環境が調和した中密度の住宅地の形成を図り、既存の専用住宅地については、低未利用地の利活用や、必要に応じて周辺住宅地のための生活利便施設や医療福祉施設と調和した低密度住宅地の形成、保全に努めます。

商業業務地については、J R 札内駅周辺の空き地・空き店舗の有効活用を検討し、賑わいの創出や交流の場として多様な都市機能の集積を進めます。

中央通（国道 38 号）や札内本通沿いに沿道商業業務地を配置し、後背地の住環境に配慮しながら利便性の高い土地利用を図ります。

また、特別工業地区に存在する未利用地については、利活用を図っていくとともに、主要幹線道路である中央通（国道 38 号）及び札内新道の沿道については、地域資源を活用しながら周辺環境に配慮した適切な土地利用を図ります。

【交通体系の整備方針】

帯広圏域環状線である道道幕別帯広芽室線の未整備区間について、都市間の広域交通の円滑化と地域内の交通環境の向上を図るため整備を促進します。

また、進行する高齢化に対応するため、歩道の整備や段差の解消など安全に配慮した歩行者空間の確保に努めます。

公共交通については、地方路線バスの維持と利便性の向上を促進するとともに、コミュニティバスをより利用しやすくなるような路線見直しや、公共施設を活用したバス待ち空間の確保などについて、地域公共交通計画の策定を通して検討していきます。



札内駅北口

【公園・緑地の整備方針】

地域内には総合公園であるスマイルパークをはじめ、地区公園のいなほ公園や近隣公園の札内北公園など水と緑の豊富な公園が配置されており、子どもの遊び場、地域住民の憩いの場、健康増進の場になっています。また、災害時には防災拠点としての機能や緩衝地的機能など多面的機能を有していることから、引き続き適切な維持管理に努めます。

【自然環境の整備方針】

市街地周辺の河川は町民に潤いと安らぎをもたらす一方で、大雨などの異常気象による災害時には洪水の原因にもなることから、被害を最小限とするため関係機関と連携を図りながら、平常時から適正な維持管理に努めるほか、河川美化の推進により、自然環境の保全に努めます。

また、市街地周辺の河岸段丘や鳥獣保護区など、優れた自然環境の保全に努めます。

【地域防災の整備方針】

市街地の浸水被害に対応するため雨水排水ポンプ施設の適切な維持管理に努めるとともに、市街地に隣接して流れる途別川については、関係機関と連携を図りながら都市防災機能の維持に努めます。

【住宅建設の整備方針】

公営住宅については、安全で快適な住戸の形成に向け公営住宅等長寿命化計画に基づき改善や建替などを行い、長期的な維持管理に努めます。



公営住宅新築工事（桂町西団地）

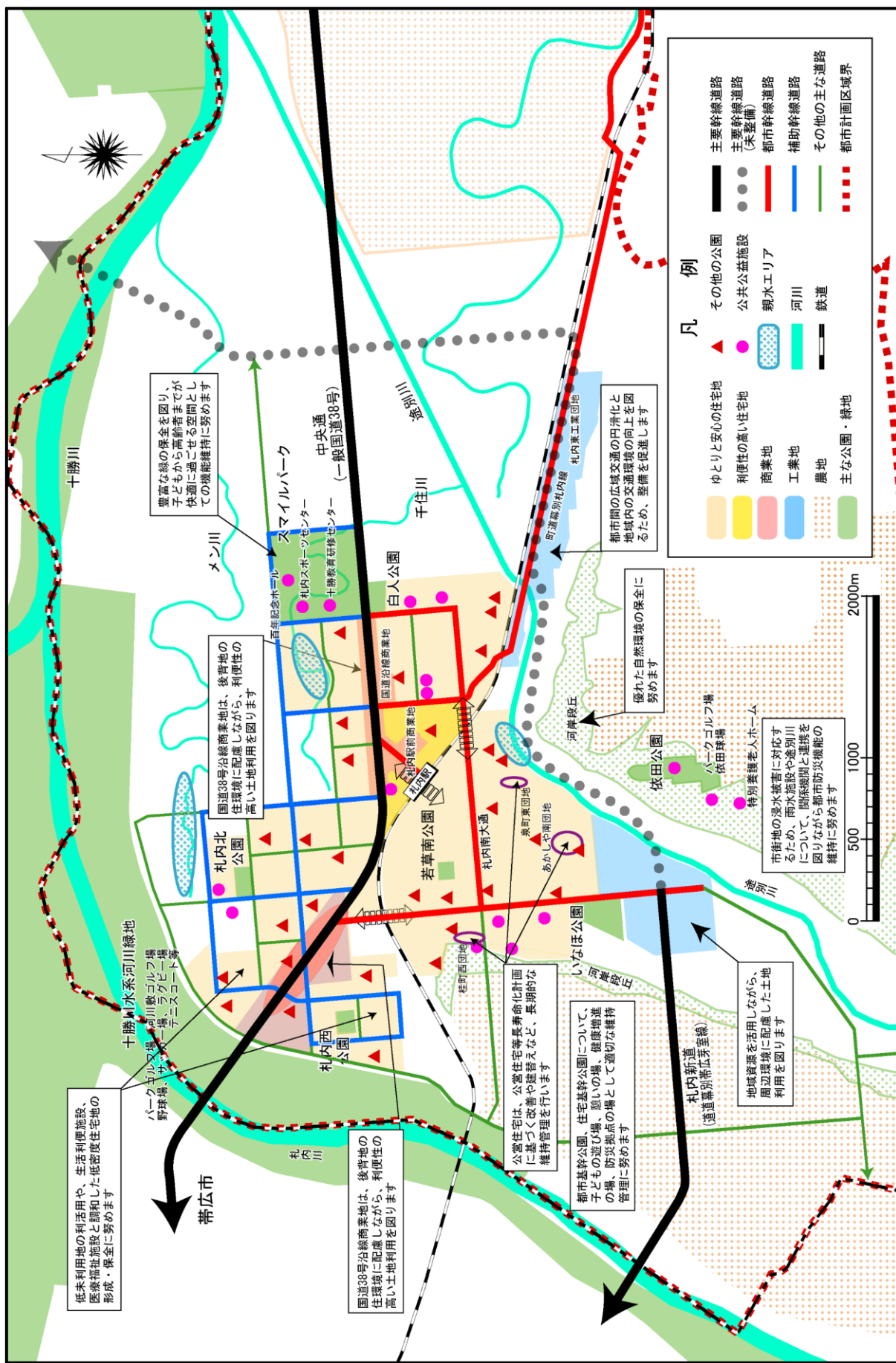


図 札内地域整備方針図（一調和のとれたみんなが住みよいまち 札内地域一）